



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月13日

上場取引所 東・名

上場会社名 株式会社クロップス
コード番号 9428 URL <https://www.crops.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 前田 有幾
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 企画本部副本部長 (氏名) 犬飼 智之 TEL 052-588-5640
定時株主総会開催予定日 2025年6月20日 配当支払開始予定日 2025年6月23日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	61,568	13.0	2,416	13.6	2,634	13.7	991	△17.8
2024年3月期	54,487	12.6	2,127	△6.4	2,316	△4.8	1,206	2.6

(注) 包括利益 2025年3月期 1,514百万円 (△8.8%) 2024年3月期 1,659百万円 (△3.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	104.81	—	8.4	7.6	3.9
2024年3月期	127.54	—	11.0	7.2	3.9

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	36,107	14,346	33.9	1,293.84
2024年3月期	33,380	13,219	34.2	1,206.28

(参考) 自己資本 2025年3月期 12,234百万円 2024年3月期 11,406百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,416	△218	△475	8,301
2024年3月期	1,519	△268	△813	7,472

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	189	15.7	1.7
2025年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	189	19.1	1.5
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	34.00	34.00		20.4	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,462	7.7	1,083	36.2	1,070	6.8	420	286.1	44.50
通期	65,644	6.6	2,974	23.1	2,988	13.5	1,576	59.0	166.67

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	9,597,400株	2024年3月期	9,597,400株
2025年3月期	141,294株	2024年3月期	141,294株
2025年3月期	9,456,106株	2024年3月期	9,456,173株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
2025年3月期	27,734	24.5	437	5.5	885	△6.6	650	△17.6	68.80	—
2024年3月期	22,276	19.8	414	△23.1	947	△45.6	789	△51.0	83.50	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円		百万円		%	円 銭
2025年3月期	15,542		8,597		55.3	909.19
2024年3月期	14,815		8,141		54.9	860.93

(参考) 自己資本 2025年3月期 8,597百万円 2024年3月期 8,141百万円

3. 2026年3月期の個別業績予想 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	13,291	6.8	511	99.3	421	117.8	44.56
通期	27,995	0.9	1,195	35.1	1,016	56.2	107.49

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(セグメント情報等の注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(連結損益計算書に関する注記)	15
(1株当たり情報)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度 連結業績

(単位：百万円)

	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減率 (%)
売上高	54,487	61,568	13.0
営業利益	2,127	2,416	13.6
経常利益	2,316	2,634	13.7
親会社株主に帰属する当期純利益	1,206	991	△17.8

当連結会計年度においては、移動体通信事業及び店舗転貸借事業の販売増加等により、売上高 61,568百万円（前年同期比 13.0%増）、営業利益 2,416百万円（同 13.6%増）となりました。

一方、親会社株主に帰属する当期純利益は、海外事業の、JOB LINKS CORPORATION において発生した同社従業員の不正行為による不正関連損失を計上したこと等により、991百万円（同 17.8%減）となりました。

当企業集団におけるセグメント別の業績の概況は次の通りであります（各セグメントの売上は、外部顧客に対するものであります）。

① 移動体通信事業

(単位：百万円)

	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減率 (%)
売上高	23,355	27,734	18.7
セグメント利益	455	437	△4.0

当連結会計年度においては、コンシューマ事業及び法人事業共に、販売は好調に推移したものの、販売促進費や人件費などの店舗運営費用増加に加え、店舗のLED照明への切り替えを実施したことにより、売上高 27,734百万円（前年同期比18.7%増）、セグメント利益 437百万円（同4.0%減）となりました。

② 人材派遣事業

(単位：百万円)

	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減率 (%)
売上高	2,558	2,851	11.5
セグメント利益	58	104	80.1

当連結会計年度においては、技術者派遣の受注増加等により、売上高 2,851百万円（前年同期比11.5%増）、セグメント利益104百万円（同80.1%増）となりました。

③ ビルメンテナンス事業

(単位：百万円)

	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減率 (%)
売上高	6,120	6,225	1.7
セグメント利益	270	307	13.5

当連結会計年度においては、大口契約の解約があったものの、人件費などのコスト増加の一部について価格転嫁が進んだこと、また、既存顧客からのスポット売上の増加等により、売上高 6,225百万円（前年同期比1.7%増）、セグメント利益 307百万円（同13.5%増）となりました。

④ 店舗転貸借事業

(単位：百万円)

	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減率 (%)
売上高	13,553	15,162	11.9
セグメント利益	809	1,238	52.9

当連結会計年度における新規契約件数及び後継付け件数（閉店した店舗に対し新規出店者と転貸借契約を締結したもの）の転貸借契約件数の合計は488件（前年同期比4.7%増）となりました。

また、当連結会計年度末における転貸借物件数は前連結会計年度末より261件純増し、合計2,706件となりました。これらの結果、売上高 15,162百万円（前年同期比11.9%増）、セグメント利益 1,238百万円（同52.9%増）となりました。

なお、株式会社セーフティーイノベーション（旧店舗セーフティー株式会社）が営む店舗家賃保証事業の収益は、店舗転貸借事業のセグメント収益に含んでおります。

⑤ 不動産売買事業

(単位：百万円)

	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減率 (%)
売上高	710	1,497	110.8
セグメント利益	164	143	△12.8

当連結会計年度においては、経済社会活動の正常化に伴い、都心の事業用不動産においては値上がり傾向も見られるなかで、8物件を売却、8物件を取得し、当連結会計年度末における保有物件数は4件となりました。この結果、売上高 1,497百万円（前年同期比110.8%増）、セグメント利益は主に人件費の増加及び全社費用の配分方法の変更の影響により143百万円（同12.8%減）となりました。

⑥ 卸事業

(単位：百万円)

	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減率 (%)
売上高	7,576	7,478	△1.3
セグメント利益	375	271	△27.6

当連結会計年度においては、2023年度にあった在庫処分による利益押上げ影響がなくなったこと、また、為替が円安水準で推移したことにより、商品原価が上昇し、主に100円ショップ向け販売が伸び悩んだことから、売上高 7,478百万円（前年同期比1.3%減）、セグメント利益271百万円（同27.6%減）となりました。

⑦ 海外事業

(単位：百万円)

	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減率 (%)
売上高	613	619	0.9
セグメント損失 (△)	△2	△85	—

当連結会計年度においては、INNOVARE HOLDINGSのコントラクター数減少による収益悪化、JOB LINKS CORPORATIONの従業員不正に対する対応及び内部統制強化を行ったため、コストが増加したことなどから、売上高 619百万円（前年同期比0.9%増）、セグメント損失△85百万円（前年同期はセグメント損失△2百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて13.8%増加し、21,067百万円となりました。これは、主として現金及び預金の増加（828百万円）等があったことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.2%増加し、15,040百万円となりました。これは、主として差入保証金の増加（564百万円）等があったことによるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて8.2%増加し、36,107百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.8%増加し、11,729百万円となりました。これは、主として買掛金の増加（577百万円）等があったことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて11.9%増加し、10,031百万円となりました。これは、主として長期借入金の増加（534百万円）等があったことによるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて7.9%増加し、21,761百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べて8.5%増加し、14,346百万円となりました。これは、主として利益剰余金の増加（802百万円）等があったことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ828百万円増加し、8,301百万円となりました。キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は1,416百万円（前年同期は1,519百万円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益（2,328百万円）、棚卸資産の増加額（510百万円）、売上債権の増加（638百万円）等があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は218百万円（前年同期は268百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出（121百万円）や事業譲受による支出（150百万円）等があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は475百万円（前年同期は813百万円の使用）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出（188百万円）、配当金の支払額（189百万円）等があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

（単位：百万円）

	2025年3月期	2026年3月期	増減率（%）
売上高	61,568	65,644	6.6
営業利益	2,416	2,974	23.1
経常利益	2,634	2,988	13.5
親会社株主に帰属する当期純利益	991	1,576	59.0

2026年3月期においては、移動体通信事業及び店舗転貸借事業の販売増加等により、売上高 65,644百万円（前年同期比 6.6%増）、営業利益 2,974百万円（同 23.1%増）、経常利益 2,988百万円（同 13.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,576百万円（同 59.0%増）を見込んでおります。

なお、当社は株主に対する利益還元と企業体質の強化を重要な経営政策の一つとして認識しており、財務体質の強化と将来の事業展開に備える為に必要な内部留保を確保しつつ安定的な配当の継続を基本に、業績に応じた利益配当を行うこととしております。

2026年3月期の通期配当については、連結配当性向20%程度を目安に実施させて頂く方針といたします。

上記の方針に基づき、2026年3月期の期末配当金につきましては、経営成績等を総合的に判断し、1株当たり34円を予定しております。

内部留保資金につきましては、グループ事業のさらなる成長投資に充当してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは現在、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際会計基準の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえ検討していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,472	8,301
受取手形	0	0
売掛金	5,610	6,294
商品	3,035	3,445
販売用不動産	823	895
その他	1,576	2,130
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	18,518	21,067
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,153	1,764
土地	1,499	1,488
その他（純額）	125	140
有形固定資産合計	3,777	3,393
無形固定資産		
のれん	1,059	899
その他	168	177
無形固定資産合計	1,228	1,076
投資その他の資産		
投資有価証券	1,077	1,074
差入保証金	7,434	7,998
繰延税金資産	557	759
その他	787	737
投資その他の資産合計	9,856	10,570
固定資産合計	14,862	15,040
資産合計	33,380	36,107

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,244	3,821
短期借入金	2,650	1,900
1年内返済予定の長期借入金	97	227
未払法人税等	409	765
賞与引当金	499	529
その他	4,297	4,485
流動負債合計	11,197	11,729
固定負債		
長期借入金	122	656
役員退職慰労引当金	5	5
退職給付に係る負債	247	274
資産除去債務	598	614
長期預り保証金	7,507	7,885
その他	483	595
固定負債合計	8,963	10,031
負債合計	20,161	21,761
純資産の部		
株主資本		
資本金	255	255
資本剰余金	894	894
利益剰余金	9,856	10,658
自己株式	△104	△104
株主資本合計	10,901	11,703
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	509	502
為替換算調整勘定	△4	28
その他の包括利益累計額合計	505	530
新株予約権	2	2
非支配株主持分	1,810	2,109
純資産合計	13,219	14,346
負債純資産合計	33,380	36,107

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	54,487	61,568
売上原価	40,809	46,388
売上総利益	13,678	15,179
販売費及び一般管理費	11,551	12,762
営業利益	2,127	2,416
営業外収益		
為替差益	78	116
受取利息及び配当金	49	57
違約金収入	30	43
受取補償金	50	5
その他	51	82
営業外収益合計	260	305
営業外費用		
支払利息	9	15
支払補償費	28	11
控除対象外消費税	14	25
その他	19	35
営業外費用合計	71	88
経常利益	2,316	2,634
特別利益		
投資有価証券売却益	2	6
固定資産売却益	—	57
その他	2	1
特別利益合計	5	65
特別損失		
減損損失	39	97
固定資産除売却損	22	20
投資有価証券評価損	5	—
不正関連損失	—	※ 253
その他	2	—
特別損失合計	69	371
税金等調整前当期純利益	2,252	2,328
法人税、住民税及び事業税	745	1,054
法人税等調整額	△23	△202
法人税等合計	722	852
当期純利益	1,530	1,476
非支配株主に帰属する当期純利益	324	484
親会社株主に帰属する当期純利益	1,206	991

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,530	1,476
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	158	△6
為替換算調整勘定	△29	44
その他の包括利益合計	129	37
包括利益	1,659	1,514
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,330	1,029
非支配株主に係る包括利益	328	485

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	255	1,167	8,839	△104	10,157	350	29	380	—	1,952	12,489
当期変動額											
親会社株主に帰属する当期純利益			1,206		1,206						1,206
剰余金の配当			△189		△189						△189
自己株式の取得				△0	△0						△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△137			△137						△137
連結子会社の自己株式の取得による持分の増減		△135			△135						△135
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						159	△34	124	2	△141	△14
当期変動額合計	—	△272	1,016	△0	743	159	△34	124	2	△141	729
当期末残高	255	894	9,856	△104	10,901	509	△4	505	2	1,810	13,219

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	255	894	9,856	△104	10,901	509	△4	505	2	1,810	13,219
当期変動額											
親会社株主に帰属する当期純利益			991		991						991
剰余金の配当			△189		△189						△189
自己株式の取得					—						—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—						—
連結子会社の自己株式の取得による持分の増減		△0			△0						△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						△6	32	25	—	299	325
当期変動額合計	—	△0	802	—	802	△6	32	25	—	299	1,127
当期末残高	255	894	10,658	△104	11,703	502	28	530	2	2,109	14,346

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,252	2,328
減価償却費	288	311
のれん償却額	207	255
減損損失	39	97
貸倒引当金の増減額（△は減少）	—	△0
賞与引当金の増減額（△は減少）	44	29
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	10	27
受取利息及び受取配当金	△49	△57
支払利息	9	15
固定資産除売却損益（△は益）	22	△37
投資有価証券評価損益（△は益）	5	—
売上債権の増減額（△は増加）	△526	△638
棚卸資産の増減額（△は増加）	△953	△510
仕入債務の増減額（△は減少）	83	519
差入保証金の増減額（△は増加）	△418	△560
前受収益の増減額（△は減少）	158	134
預り保証金の増減額（△は減少）	537	379
未払消費税等の増減額（△は減少）	△8	164
その他	366	△176
小計	2,068	2,280
利息及び配当金の受取額	50	57
利息の支払額	△9	△14
法人税等の還付額	253	—
法人税等の支払額	△842	△905
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,519	1,416
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△96	△121
有形固定資産の売却による収入	—	67
無形固定資産の取得による支出	△60	△48
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却による収入	7	8
事業譲受による支出	△36	△150
保険積立金の解約による収入	7	140
差入保証金の差入による支出	△12	△35
差入保証金の回収による収入	1	10
その他	△75	△87
投資活動によるキャッシュ・フロー	△268	△218
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	300	△750
長期借入金の返済による支出	△157	△188
長期借入れによる収入	—	853
リース債務の返済による支出	△23	△14
配当金の支払額	△189	△189
非支配株主への配当金の支払額	△196	△185
新株予約権の発行による収入	2	—
自己株式の取得による支出	△0	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△278	—
子会社の自己株式の取得による支出	△272	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△813	△475
現金及び現金同等物に係る換算差額	26	105
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	463	828
現金及び現金同等物の期首残高	7,008	7,472
現金及び現金同等物の期末残高	7,472	8,301

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				
	移動体 通信事業	人材派遣 事業	ビルメン テナンス 事業	店舗転貸借 事業	不動産 売買事業
売上高					
外部顧客への売上高	23,355	2,558	6,120	13,553	710
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	56	—	—	—
計	23,355	2,614	6,120	13,553	710
セグメント利益又は損失（△）	455	58	270	809	164
セグメント資産	14,862	984	1,965	12,873	823
その他の項目					
減価償却費	201	4	6	50	—
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額	387	5	2	69	—

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	連結財務 諸表計上額 (注2)
	卸事業	海外事業			
売上高					
外部顧客への売上高	7,576	613	54,487	—	54,487
セグメント間の内部売上高又は 振替高	0	—	56	△56	—
計	7,576	613	54,544	△56	54,487
セグメント利益又は損失（△）	375	△2	2,132	△4	2,127
セグメント資産	2,788	2,956	37,256	△3,875	33,380
その他の項目					
減価償却費	11	15	288	—	288
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額	36	1,110	1,612	—	1,612

(注) 1 調整額は、以下の通りであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額△4百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

(2) セグメント資産の調整額△3,875百万円は、セグメント間取引によるものであります。

2 セグメント利益又は損失（△）は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「移動体通信事業」セグメントにおいて、前連結会計年度に閉店した店舗について、当該店舗の資産グループの帳簿価額を減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。

なお、当該減損損失の計上額は、39百万円であります。

（のれんの金額の重要な変動）

「海外事業」セグメントにおいて、INNOVARE HOLDINGS PTE. LTD. がJOB LINKS CORPORATIONの株式を取得したことに伴い、前連結会計年度より連結の範囲に含めております。このことにより、のれんを1,023百万円、顧客関連資産を71百万円計上しております。

Ⅱ 当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				
	移動体 通信事業	人材派遣 事業	ビルメン テナンス 事業	店舗転貸借 事業	不動産 売買事業
売上高					
外部顧客への売上高	27,734	2,851	6,225	15,162	1,497
セグメント間の内部売上高又は 振替高	0	38	—	0	5
計	27,734	2,890	6,225	15,163	1,502
セグメント利益又は損失（△）	437	104	307	1,238	143
セグメント資産	15,542	1,056	2,064	14,197	1,454
その他の項目					
減価償却費	209	5	6	51	3
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額	146	45	27	10	4

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	連結財務 諸表計上額 (注2)
	卸事業	海外事業			
売上高					
外部顧客への売上高	7,478	619	61,568	—	61,568
セグメント間の内部売上高又は 振替高	0	—	45	△45	—
計	7,478	619	61,614	△45	61,568
セグメント利益又は損失（△）	271	△85	2,416	—	2,416
セグメント資産	2,775	3,340	40,431	△4,323	36,107
その他の項目					
減価償却費	15	18	311	—	311
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額	45	2	282	—	282

（注）1 セグメント資産の調整額には、セグメント間取引消去△4,323百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失（△）は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの利益又は損失の測定方法の変更)

当社連結子会社の株式会社イノベーションホールディングス（旧会社名 株式会社テンポイノベーション）は、当連結会計年度より、持株会社体制移行に伴い、全社費用の配分方法を変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の測定方法により作成することが実務上困難であるため、変更前の測定方法に基づき作成したものを記載しております。当該変更に伴い、従来の方法に比べて、「店舗転貸借事業」のセグメント利益が16百万円増加、「不動産売買事業」のセグメント利益が16百万円減少しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「移動体通信事業」セグメントにおいて、当連結会計年度に閉店の意思決定をした店舗について、当該店舗の資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。

なお、当該減損損失の計上額は、97百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結損益計算書に関する注記)

※不正関連損失（特別損失）

当社連結子会社（孫会社）の従業員による不正行為に関連して発生したものであります。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,206円28銭	1,293円84銭
1株当たり当期純利益金額	127円54銭	104円81銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	1,206	991
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益金額 (百万円)	1,206	991
普通株式の期中平均株式数 (千株)	9,456	9,456